

## 駐車場係のおかげです

本年度の収穫祭は何とか天候にも助けられ無事終了しました。多くの方にご来校いただき盛大に開催できましたことお礼申し上げます。保護者の皆様にも模擬店を運営していただいたり、開閉会式にご参加いただいたり、さまざまな場面で大変お世話になりました。

閉会式では数年前より生徒会・農業クラブ・家庭クラブが企画・運営する抽選会を行っていますが、今年も例年に倣って大抽選会が行われました。ただ、今年はこれまでと少し違った抽選会でした。これまでは生徒全員が平等に当たる確率で抽選会を行っていたのですが、今年は駐車場係の当選確率が少し高くなるような工夫がなされていたようでした。農業クラブ会長に「このやり方は誰の発案？」と聞いたところ、「生徒会長が是非そうしたいと強い思いがあった」ということでした。

毎年、駐車場係の生徒は大変です。寒い中、朝早くから交通整理、誘導、雨の時はタイヤの洗浄と次から次へと出入りする車の対応に追われます。スムーズに駐車できて当たり前の状況で、何かあったらクレームでも起こりそうなので、気を遣いながら、あいさつも忘れずに対応してくれています。雨の時はカッパを着て、空いているスペースを見つけるために場内を走って、大声で伝えるなど、少しでも運転手の方に不便をかけまいと一生懸命対応してくれます。サッカー部、野球部、交通自治委員が交代でこの任務に当たるのですが、目立たない地味な仕事です。生徒会長はこれまでの経験から、この地味で目立たないけど、駐車場係の仕事の大変さが分かっていたので、これに関わった生徒に“Special Gift”を送ろうとしたものだと思っています。

この駐車場係の生徒の当選確率を少し上げたという話を聞いて、一流の職業人としての資格、プロとしての資質を思い出しました。『裏方の人たちに威張らないこと。人間は自分より立場の弱い人に対する態度でその人の値打ちが決まる』。表舞台に立って華やかさを売りにする職業人に必要となる資格・資質だそうです。自分を輝かせるために裏方で頑張っている人を大切にしようということです。生徒実行委員会の抽選会でのこの細やかな配慮は、収穫祭が大勢の人で賑わい成功したのも、駐車場係の生徒たちが頑張ってくれたからという心の表れでしょう。

生徒会長が閉会式のあいさつで、「今回の収穫祭で一体感を実感した、この一体感を皆で共有するためにもみんなで校歌を歌おう」と彼のリードで校歌を全校生徒が歌い出しました。感動した時間でした。

11月23日は収穫祭の一般公開が終了すると同時に雨、みぞれでしたので、本日放課後全校で急遽片付けを行いました。雨に濡れたテントの収納と大掃除で、これで収穫祭の全てのことが終わりました。これから期末試験、総合学科は科目選択ガイダンス、課題研究等の発表会と次のステップに向かいます。

